



未来を拓く、なは☆ひとづくり、
まちづくり、ゆめづくり

広 報 な は

那 覇

市 民 の 友

12

2025 Dec.
No.899



特集 Park-PFI

「住み続けたいNAHA」へ
～「官民連携」が導く、公園の新たな魅力～



那覇市長 知念 覚

Park-PFIについて

本市は、公園の魅力を高めるため、都市公園法に基づく「公募設置管理制度」通称Park-PFIを活用して、公園の整備などを進めております。

Park-PFIとは、民間資金やノウハウを活用した新たな整備、管理手法で、公園の再生、活性化を官民連携で取り組み、公園施設の整備や改修を行う制度です。

漫湖公園(鏡原側)では、オープンカフェや遊具広場、バスケットボールが楽しめるくじらパーク(プレイグラウンド)を新設しており、新都心公園では、令和8年春のオープンカフェ供用開始に先立ち、大型複合遊具やスケートパークを整備しております。

この制度の活用により、公園の新たな魅力が引き出されるとともに、地域

の魅力がより一層高まります。

本市は「自然環境と都市機能が調和した住み続けたいまち NAHA」の実現を目指し、これからも、にぎわいを創出する魅力のある公園づくりに努め、みなさまの健やかで笑顔があふれる暮らしを支え、住み続けたいまちづくりに取り組んでまいります。



市公式
Instagram
フォローしてね！
#なはとびで検索



市公式
LINE
友達登録は
こちらから→



Catalog
Pocket
You can read this city
newsletter in 10 languages.



FOREIGN
RESIDENTS
PORTAL



特集

Park-PFI

「住み続けたいNAHA」へ
～「官民連携」が導く、公園の新たな魅力～

漫湖公園(鏡原側)

コンセプト 安心・安全な
魅力あふれる交流拠点

くじらパークへリニューアル!

「3on3」など、バスケットボールのミニゲームが楽しめる、全天候型のプレイグラウンドを整備しました。



利用者

一番の魅力は屋根があること!日陰でバスケットをすることができたのでとてもいい場所に設置してくれたと思いました。



小型遊具の充実

小さい子どもたちがのびのび遊べる広場になりました。遊具には、漫湖に暮らす生き物たちがかかれています。探してみてくださいね。



利用者

カフェを楽しみながら子どもを思いっきり遊ばせることができるのでよく利用します。

駐車場がひろびろと



47台から67台に増設し、場内を周回できる形状へ見直し、駐車スペース自体も大きくするなど、全面的な改修を行いました。

空間を意識した公園づくり

店舗の整備にあわせ、うっそうとした樹木や旧式の屋外トイレを整理し、暗がりや死角をうまない明るく開放的な空間へとリニューアルしました。



ゴザを借りてゆったりと

新たな公園の顔

スターバックスコーヒー那覇鏡原店



漫湖公園の豊かな自然、そして多様な生態系との共存を大切に。

当店は、渡り鳥も訪れるこの地で、公園利用者が集う「公民館のような居場所」を目指しております。地域に根差した“ホーム”として、新たなつながりを育みます。

店長ヘインタビュー



店長 郡 千絵さん

オープンから2か月ほど経過し、目指している地域の集いの場、憩いの場、帰ってきたくなる“ホーム”のような場所へと一歩ずつ近づいていることを実感しております。ありがたいことにお客様から感謝の言葉をいただく機会が多く、そういった声が私たちの活力となっております。この活力を地域へ還元すべく、パートナーと共に地域の魅力発信や交流を深めていきたいと思っております。地域の集いの場として、みなさまのご来店をお待ちしております。

店舗情報

スターバックス コーヒー 那覇鏡原店

住所 鏡原町37-30 ☎995-7325

営業時間 全日7:00~21:00 ※不定休

席数 50席(店内36席、テラス席14席)

漫湖公園の
Park-PFI事業の
詳細はこちらから▼

Park-PFIにより、漫湖公園(鏡原側)、新都心公園をリニューアルしました。
今号では、各公園のリニューアルポイントやPark-PFIの仕組みについて紹介します。
リニューアルした公園にみなさんぜひ遊びに来てください。



新都心公園

コンセプト 新都心公園のさらなる魅力を創造する

スケートパークがリニューアル!



初心者でもチャレンジしやすいセクションにリニューアル。コンクリート製にすることで音も気にせず楽しめます。

上級者から初心者まで幅広く滑ることができ、以前のセクションよりも、良いと思います。



利用者

1. 子どもたちの楽しめる公園遊具の整備
2. 大屋根空間の設置による防災力の強化やにぎわいの創出
3. 飲食店による心地よく楽しい時間と食事の提供

大型遊具を設置

誰もが楽しく遊べるエリアとなるよう、大型の複合遊具をはじめ、様々な遊具を設置しました。



熱くなりにくい素材を使用していたり、障がいのある子も楽しめる広場であったりと、安心して利用できる広場でした。遊具が色々あるので子どもの発想力も育まれると思います。



利用者

あの有名カフェが新都心公園に!



※イメージ図(内容を一部見直す場合があります。)

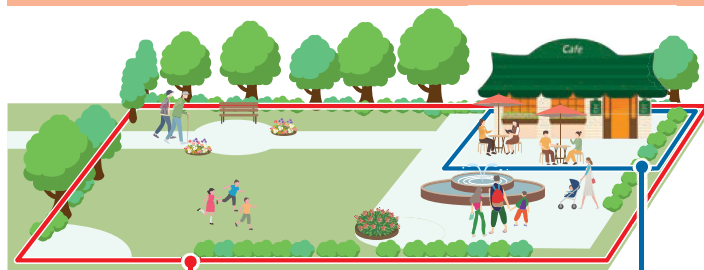
店舗名: コナズ珈琲 開業: 令和8年春予定 床面積: 約300㎡

心地よく楽しい時間と食事を提供するハワイアンカフェ・レストランが新都心公園に出店します。
店舗につながる大屋根は、高さ4m、面積200㎡の十分な空間があり、イベントや急な雨・雷からの退避スペースとしても利用できます。

新都心公園の
Park-PFI事業の
詳細はこちら▶



「Park-PFI」って何だろう?



遊具・広場などの公共部分

カフェなどの収益施設

これまで

市のお金を活用

民間のお金を活用

Park-PFI

市のお金

収益を活用

民間のお金

Park-PFIは、公園の整備や運営に民間の資金とアイデア、ノウハウを活かす新しい制度です。この制度を活用することで、市の財政負担を軽減しながら、遊具・広場やカフェといった魅力的な施設を公園に整備することができます。

その結果、公園はこれまで以上ににぎわいを見せ、みなさんの利便性もぐんと向上。公園で過ごす時間が、より豊かなものになります。

問 公園管理課 ☎951-3239

Park-PFIを活用することで...

カフェなどの収益施設	これまで	Park-PFIを活用すると...
設置できる期限	最長10年間	最長20年間
建てられる建物の面積(建ぺい率)	原則、公園面積の2%	+10%上乗せすることができ。

※その他、事業者は駐輪場や看板・広告塔の設置ができるようになり、店舗の収益向上が期待できるようになります。

長期間設置できるため、より良い施設が建てられる。

小さい公園でも建物が建てられるようになる。

カフェレストランだけでなく、大屋根空間など多様な機能を持った施設が整備できるようになる。



今回の事業を通じて、民間の活力を取り入れることの重要性を改めて実感しました。今後も持続可能な財政運営を念頭に、Park-PFIをはじめ、民間活力を導入する制度を活用し、市民のみなさまに長く愛される公園づくりに努めてまいります。

(担当 島田 泰史)